

2025年2月21日

関係各位

マネックス証券株式会社

ドコモのdアカウントとの連携口座が5ヶ月弱で10万口座を突破

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、マネックス証券の証券総合取引口座と株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：前田義晃、以下「ドコモ」）が提供する「dアカウント®」を連携した口座数が、連携サービス開始後5ヶ月弱で10万口座を突破したことを、お知らせいたします。



※2025年2月14日時点

■概要

ドコモとマネックス証券は2024年1月に資本業務提携を開始して以来、お客様にとって便利で使いやすいサービスの提供を目指し、連携を進めてまいりました。その一環として、2024年9月よりマネックス証券の証券総合取引口座とドコモのdアカウントを紐づける「dアカウント連携」を開始しております。

本サービスは提供開始時から好評をいただいております。その結果サービス開始から5ヶ月弱で連携口座数10万口座を突破いたしました。

マネックス証券では、証券総合取引口座（NISA口座を含む）で投資信託を保有するとポイントが付与される「投信保有ポイントプログラム」がありますが、dアカウント連携を行うことで、マネックスポイントの代わりに、dポイントが付与されるようになります。

さらに、dポイント1ポイントを1円として投資信託の買付代金とすることも可能です。期間・用途限定のdポイントも利用が可能で、dアカウントの連携設定を行えば、既に保有しているdポイントで投資信託を買付けることもでき、投資初心者の方もポイントで気軽に資産形成を開始できます。

dアカウント連携設定は、マネックス証券のウェブサイトから簡単に行なえます。口座開設時にも設定いただけます。

マネックス証券は、ドコモと共にお客様一人ひとりのライフステージにあわせた金融サービスを提案することで、お客様の資産形成をサポートしてまいります。

詳細はマネックス証券ウェブサイト (https://info.monex.co.jp/news/2025/20250221_03.html) をご覧ください。

* 「dアカウント」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

以 上

【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会、

一般社団法人 日本投資顧問業協会